

令和2年度 第3回中津江グループホームなごみ運営推進会議議事録

実施日時	令和 2年 9月 29日 (火) 14:00～15:00	
場所	中津江1区公会堂	
出席者	別紙参照	
前回からの継続課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ④ ・ 有 <p>内容：なし</p>	
はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループホーム（以下 GH）管理者より挨拶。 新型コロナウイルス感染拡大防止にて、令和2年3月（令和元年度第6回）から令和2年7月（令和2年度第2回）までの計3回会議を中止した。中止した会議では、事前に資料配布での意見書にて貴重な意見をいただき感謝する。この度、感染予防対策を十分に講じた上で、中津江1区公会堂をお借りし集合しての運営推進会議を再開することとした。また、10/1からは面会制限の一部緩和を行い、ご家族との面会や地域との関わりも順次再開していきたいと考えている。今後ご理解とご協力をお願いしたい。 	
近況について	利用者状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH管理者より、令和2年7月～令和2年9月の利用状況（利用者の平均年齢、平均要介護度、入退所状況等）を説明する。 (退所2件…医療機関へ入院、特別養護老人ホームへの入所) (入所2件…医療機関、在宅より入所)
	活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH計画作成担当者より、なごみ便り（第113号/R2.8月、第114号/R2.9月）を紹介する。感染予防の為、室内での活動が多いが、「七夕祭り」や「花火大会」、「栗の皮むき」など季節を感じられるような行事企画や日常生活を行なっている。散髪は近隣の三浦理髪店へ事前連絡にて、他お客様と接触しないように実施した。9月は認知症予防月間にて、GH職員は『オレンジTシャツ2weeks』を実施している。 ・ GH計画作成担当者より、令和2年7月及び令和2年9月の事故報告と対策について説明する。 ・ GH計画作成担当者より、『身体拘束廃止について～高齢者虐待を考える～』の所内研修について報告を行なう。 ・ 新型コロナウイルス感染症対策について、10/1（木）より面会制限の一部緩和と面会簿の変更について説明する。

評 価	利用者	<ul style="list-style-type: none"> 8/6～面会禁止の措置中にて会議欠席。
	家 族	<ul style="list-style-type: none"> (令和2年5月/令和2年度第1回運営推進会議意見書にて) オンライン面会について希望して 6/8 から使用可能となり、早急に対応してもらいました。ベランダにて、1階と2階で顔を見ることができたが、この度、一部緩和にて10/1から面会再開となるので、直接会って話が出来るのが楽しみです。しかし、1回目の緩和で面会した際に、歩行状態が低下しているのか気になりました。 (家族) →家事全般や様々な活動を行いながら筋力維持できるように取り組みは行っているが、室内での生活が主となり、コロナ前に比べると活動性が下がっているのが現状である。この度の一部緩和で、ご家族との面会や地域との関係性にちて少しずつ以前のような形で行えればと考えている。筋力維持や向上の為、散歩を通じて歩く機会を増やしている所なので、面会に来られた際には、協力いただきたい。 (GH管理者)
	地域住民	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症による自粛期間の影響か、事故件数が多いように感じる。その分、職員の対応も大変であろうと推測できる。夜間帯での事故も発生しているので、職員が少ないとは思いますが夜間対応についても充実させてもらいたい。 (中津江1区町内会長) →事故報告13件の内、転倒・ずり落ちが10件と多い状況である。室内での生活が主となり、活動性が以前よりも低下していることが下肢筋力低下にもつながり、転倒事故が増えたと考えられる。散歩や階段を使用する機会を増やしている為、下肢筋力が今以上に低下しないようにしていきたい。夜間帯は職員2名での対応となるが、歩行や方向転換が不安定な利用者にはコールマットを使用し、早期に職員が駆けつけて対応するようにしている。また、日中の体調不良者には、30分置きの巡視を行うなど事故が起こらないように対応している。 (GH管理者) 先日より中津江住宅付近に『うり坊』が出現している。筋力維持の為、散歩することなので、十分に気を付けて行動してもらいたい。 (中津江シルバーハウジングH棟管理者) →目撃情報等あれば、また教えてもらいたい。 (GH管理者)

<p style="text-align: center;">評 価</p>	<p style="text-align: center;">市町村等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <p>・ 転倒による事故件数が多いが、GH 対象者はもともと元気で体力のある利用者が多いので、現時点では大きな事故につながっていないが、現場にて対策してもらい同じような事故が続かないように気を付けてもらいたい。しかし、服薬に関する事故については防ぐことが可能だと思われる。</p> <p>10/1 から面会一部緩和にて面会再開するとのことだが、他施設でも取り入れているモニター面会等も可能な状態にしてあるのでしょうか。</p> <p>(萩市高齢者支援課)</p> <p>→服薬事故に関しては職員側の不注意で起こる事故にて、今一度服薬マニュアルを全職員で確認し、服薬事故が起こらないようにしていく。</p> <p>オンラインでの面会も 6/8 から整備して使用できるようにしており、7～8 件の利用実績がある。</p> <p>(GH 管理者)</p> <p>・ 新型コロナウイルス感染症感染拡大による緊急事態宣言下より面会が出来なくなる高齢者や利用者が多く、家族に会えない期間が長く、ストレスを感じる方が多い。10/1 より一部緩和にて家族面会が可能となるが、心のケア含めて関わりを持ってもらいたい。</p> <p>(萩市在宅介護支援センター)</p> <p>→家族や友人等の大切な人に会えない期間が長く、ストレスを感じている利用もいる。ご家族も同じ思いだと思う。感染対策をしっかりと行う中で、家族や地域住民との交流を図りながら、安心して生活してもらえるように関わっていきたいと考える。</p> <p>(GH 管理者)</p> <p>・ コロナ禍においても室内での活動を工夫するなど、利用者が充実した生活を送れるように関わっている様子が伺える。面会制限にてボランティアの受入れが難しい施設が多く、ボランティアコーディネートも難しい場面が多いが、GH なごみではボランティアの受入れについてどのように考えているか。</p> <p>(萩市社会福祉協議会)</p> <p>→心も身体も充実した生活を送る上で、家族や友人等大切な人との交流に合わせて、ボランティア等の地域住民との交流も大事だと考えている。感染対策をしっかりと講じた上で、受入れも行っていこうと考えているので、また相談させてもらいたい。</p> <p>(GH 管理者)</p>
--	---	---

質問・助言・要望等	地域住民	<ul style="list-style-type: none"> グループホーム入居者状況の要介護別利用人員で「要介護」とあるのが、どのように判別されているのか。 (中津江シルバーハウジングH棟管理者) →要介護とは、言葉の通り要介護状態を指すのだが、介護者や支援者による介護の手間によって、度合が変わってくる。要介護認定は一次判定としてコンピューター判定、二次判定として有識者による介護認定審査会にて最終判定される仕組みとなっている。 (GH管理者)
	グループホーム	<ul style="list-style-type: none"> 9月の外出行事として、利用者と職員での梨狩りを計画していたが、梨園もコロナの影響で入園中止となっていた。感染予防対策と3蜜を回避しての季節が感じられる外出行事等も企画していきたいので、情報あればいただきたい。 (GH計画作成担当者) 10/8(木)に、日勤帯を想定した避難訓練を予定しているので、地域の協力をお願いしたい。(GH管理者) 10/17(土)に『かけらん歩 2020』というウォークラリーを萩市内(田町商店街～田中大将像付近)で行う予定。面会緩和での行事となるので、感染対策を十分に行い家族も一緒に歩いてもらえればと考えている。 (GH管理者)
	次回会議までの 継続課題	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険の仕組み～要介護認定について～
	備 考	<p>次回：令和2年11月26日(木)14:00開催予定 開催場所：中津江・福祉複合施設なごみ か 中津江1区公会堂</p>